

臨床研究「高齢慢性硬膜下血腫に対する穿頭術の有効性及び安全性に関する後方視的観察研究：再発率・治癒率・合併症率の検討」について

国立病院機構水戸医療センターでは、標題の臨床研究を実施しております。  
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

高齢慢性硬膜下血腫患者に対する穿頭術の有効性及び安全性を明らかにすることです。

② 研究対象者

2011年4月から2015年3月までに国立病院機構水戸医療センターで慢性硬膜下血腫に対して穿頭術を施行した患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年9月30日まで

④ 研究の方法

慢性硬膜下血腫に対する穿頭術後の治癒率（血腫完全消失率）、再発率、合併症率と年齢の関、加えてその他の臨床的情報（血腫量、血腫の画像的特徴等）の関連性を検討します。

⑤ 試料・情報の項目：画像データ、診療記録

⑥ 試料・情報の第三者への提供について：提供しません

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

国立病院機構 水戸医療センター：〒311-3193 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280

所属・担当者名：脳神経外科 医長 加藤 徳之

電話；029-240-7711（平日 9～17 時）